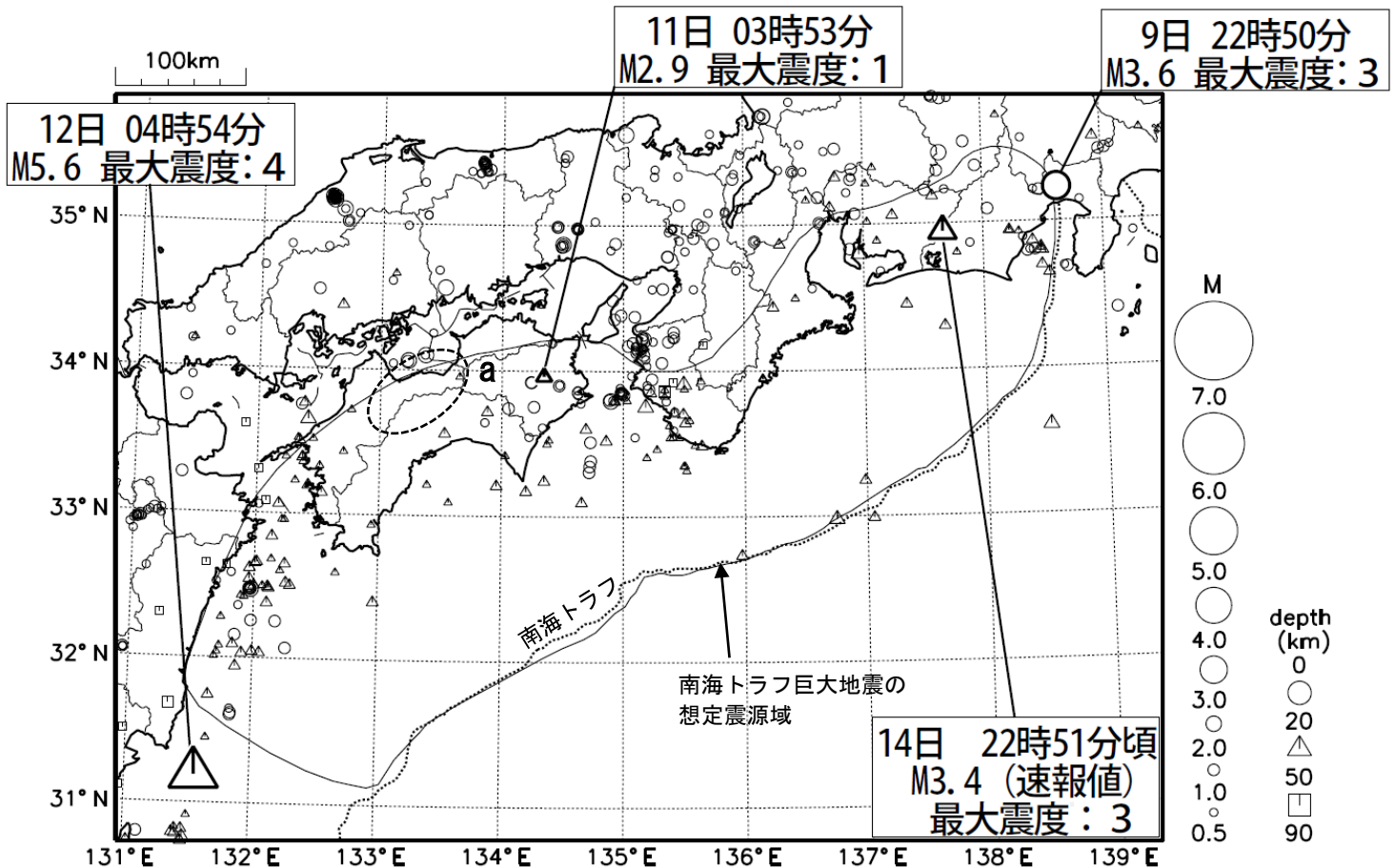


南海トラフ周辺の週間地震活動概況 No. 24

*震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図（平成30年6月8日～6月14日）



“南海トラフ巨大地震の想定震源域で震度1以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（ $M \geq 0.5$ 、震源の深さ0～90km）。

[概況]

14日22時51分頃に、静岡県西部の深さ約30kmでM3.4（速報値）の地震（最大震度3）が発生した。

[主な地震活動]

- ・14日22時51分頃に、静岡県西部の深さ約30kmでM3.4（速報値）の地震（最大震度3）が発生した。

[主な深部低周波地震（微動）活動^{※1}と地殻変動]

- ・13日以降、愛媛県（領域a）を震央とする深部低周波地震（微動）を観測している。

[その他の地域]

- ・9日22時50分に、静岡県東部の深さ17kmでM3.6の地震（最大震度3）が発生した。
- ・12日04時54分に、大隅半島東方沖の深さ28kmでM5.6の地震（最大震度4）が発生した。

※1：上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみを表示している。このため、震源決定精度が高くない深部低周波地震（微動）の震央は表示していない。